

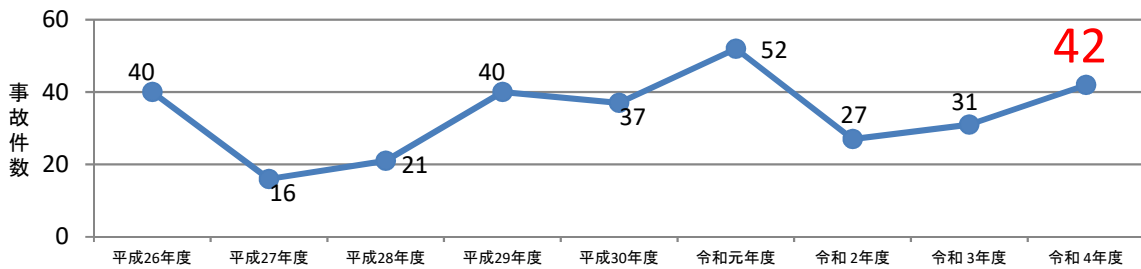
**特別警報  
緊急発令**

**建設工事現場における  
事故はもう起こさない！**

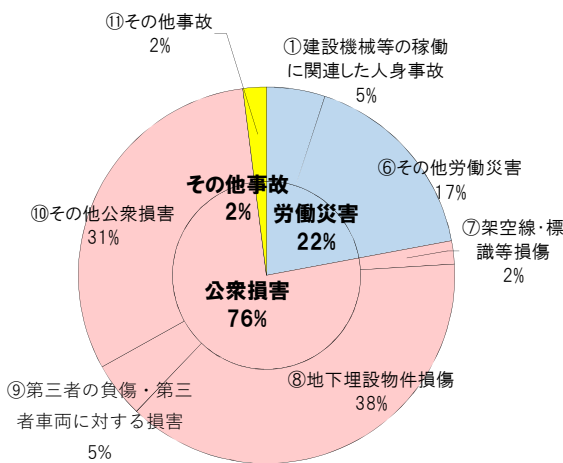
令和4年4月から現時点で42件の事故が発生しています。近年まれに見る発生状況ですが、発生形態別に見てみると、**ガスや水道などの地下埋設物を破損させる事故**が16件と最も多くなっています。

また、**注意不足によるその他公衆損害**も多発しています。

事故発生状況



令和4年度 事故内容別発生状況(発生形態別) 令和5年2月15日時点



発生形態		R1	R2	R3	R4	R1~R4計
労働災害	①建設機械等の稼働に関連した人身事故	4	0	2	2	8
	②部材の加工作業等により自らを負傷	5	3	4	0	12
	③資機材等の落下や下敷きで負傷	2	1	0	0	3
	④足場・法面等からの墜落事故	1	1	1	0	3
	⑤準備作業、測量調査業務等における人身事故	0	1	1	0	2
	⑥その他労働災害	4	3	1	7	15
小計		16	9	9	9	43
公衆損害	⑦架空線・標識等損傷	0	4	1	1	6
	⑧地下埋設物件損傷	21	8	10	16	55
	⑨第三者の負傷・第三者車両に対する損害	6	0	6	2	14
	⑩その他公衆損害	9	6	5	13	33
小計		36	18	22	32	108
⑪その他事故		0	0	0	1	1
計		52	27	31	42	152

※令和5年2月15日現在

各工事現場において、これまでも安全管理の徹底に努められていることとは思いますが、今一度、万全の事故防止対策を講ずるようお願いいたします。